

## 履歴書

氏名 おかざき せいき 岡崎 晴輝

生年 1968年（昭和43年）

本籍地 茨城県

連絡先 819-0395 福岡県福岡市西区元岡744 九州大学大学院法学研究院  
aktiv【アット】aqua.ocn.ne.jp 又は okazaki.seiki.882【アット】m.kyushu-u.ac.jp

### 学歴

大学人こそが率先して「学歴差別」の解消に取り組むべきであると考え、非公開とします。ただし、学位は研究者の免許状でもあるため、公開します。

1999年3月 博士（学術）

### 職歴

1995年9月－1996年11月 国際基督教大学教養学部社会科学科非常勤助手  
1997年9月－2000年3月 国際基督教大学教養学部社会科学科非常勤助手  
1999年4月－2004年3月 放送大学教養学部非常勤講師（政治学入門、神奈川学習センター）  
1999年4月－2004年3月 放送大学教養学部非常勤講師（政治学文献講読、東京世田谷学習センター）  
2000年4月－2002年3月 専修大学法学部非常勤講師（政治学A、西欧政治思想史）  
2002年4月－2004年3月 専修大学法学部非常勤講師（政治学A、政治学B）  
2003年4月－2004年3月 中央学院大学商学部非常勤講師（政治学、政治学概論）  
2004年2月－2007年3月 九州大学大学院法学研究院助教授（政治動態分析講座）  
2004年10月－2014年3月 九州大学教育学部非常勤講師（社会科指導法I）[注：後期のみ]  
2007年4月－2009年3月 九州大学大学院法学研究院准教授（政治動態分析講座）  
2008年4月－2009年3月 福岡大学法学部非常勤講師（政治学A、政治学B）  
**2009年4月－現在 九州大学大学院法学研究院教授（政治動態分析講座）**  
2011年4月－2011年9月 放送大学非常勤講師（政治学入門、福岡学習センター）  
2012年4月－2012年9月 放送大学非常勤講師（現代日本政治、福岡学習センター）  
**2014年4月－現在 放送大学客員教授（－2028年9月予定）**  
2016年10月－2017年3月 ルーヴェン・カトリック大学客員教授  
2021年9月－2021年9月 東北大学法学部・大学院法学研究科非常勤講師（政治理論）

### 賞罰

なし

**研究業績**  
**(2025年4月最終更新)**

**著書**

1. 岡崎晴輝『与えあいのデモクラシー——ホネットからフロムへ』（勁草書房、2004年4月）。
2. 岡崎晴輝／木村俊道編著『はじめて学ぶ政治学——古典・名著への誘い』（ミネルヴァ書房、2008年3月）。
3. 山岡龍一／岡崎晴輝編著『市民自治の知識と実践』（放送大学教育振興会、2015年3月）。
4. 山岡龍一／岡崎晴輝編著『市民自治の知識と実践』改訂版（放送大学教育振興会、2021年3月）。
5. 岡崎晴輝『新しい政治改革へ——国会を市民の手に取り戻す』（法政大学出版局、2024年9月）。

【正誤表】

**訳書**

1. W. キムリッカ『現代政治理論』岡崎晴輝／木村光太郎／坂本洋一／施光恒／関口雄一／田中拓道／千葉真訳（日本経済評論社、2002年2月）、第5章（岡崎訳）、訳者あとがき（千葉／岡崎著）。
2. W. キムリッカ『新版 現代政治理論』千葉真／岡崎晴輝訳者代表（日本経済評論社、2005年11月）、第2章（岡崎／坂本訳）、第5章（岡崎訳）、新版訳者あとがき（千葉／岡崎著）
3. バーナード・クリック『シティズンシップ教育論——政治哲学と市民』関口正司監訳（法政大学出版局、2011年9月）、第7章、第8章（以上、岡崎訳）。
4. W. キムリッカ『土着語の政治——ナショナリズム・多文化主義・シティズンシップ』岡崎晴輝／施光恒／竹島博之監訳（法政大学出版局、2012年11月）、序章、第13章、第14章、第15章（以上、岡崎訳）、訳者あとがき（訳者一同著）。
5. ダーヴィッド・ヴァン・レイブルック『選挙制を疑う』岡崎晴輝／ディミトリ・ヴァンオーヴェルベーク訳（法政大学出版局、2019年4月）。

【正誤表】

## 論文

1. 岡崎晴輝「精神分析と政治理論—ヴィルヘルム・ライヒの政治理論」、国際基督教大学社会科学研究所『社会科学ジャーナル』第35号、1997年1月、93-112頁。  
<http://id.nii.ac.jp/1130/00002665/>
2. Seiki Okazaki, "From Honneth to Fromm," on the Home Page of the International Erich Fromm Society, September 1999. Reprinted in the International Erich Fromm Society, ed., 225 Articles about Erich Fromm (CD-ROM), February 2001.
3. 岡崎晴輝「ホネットからフロムへ」、政治思想学会『政治思想研究』創刊号、2000年5月、161-173頁。  
[doi.org/10.11326/jipt2000.Inaugural.0\\_161](http://doi.org/10.11326/jipt2000.Inaugural.0_161)
4. 岡崎晴輝「読書会の方法」、九州大学高等教育総合開発研究センター『大学教育』第11号、2005年3月、13-25頁。  
<http://rche.kyushu-u.ac.jp/education/paper1102.pdf>
5. 岡崎晴輝「市民自治と自己決定の理念」、九州大学政治研究会『政治研究』第52号、2005年3月、1-23頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/16437>
6. 岡崎晴輝「フロム『自由からの逃走』を読む—「オウム」時代の市民像」、九州大学政治哲学リサーチコア編『比較社会文化叢書VI 名著から探るグローバル化時代の市民像—九州大学公開講座講義録』所収、花書院、2007年3月、149-171頁。
7. 岡崎晴輝「市民自治と「国家」の概念」、九州大学政治研究会『政治研究』第54号、2007年3月、77-99頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/16448>
8. 岡崎晴輝「市民自治と代表制の構想」、九州大学政治研究会『政治研究』第56号、2009年3月、1-22頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/16471>
9. 岡崎晴輝「市民自治の技術論に関する覚書」、関口正司編『政治における「型」の研究』所収、風行社、2009年3月、223-243頁。
10. 岡崎晴輝／篠原新「2000年定数削減法について」、九州大学法政学会『法政研究』第76巻第4号、2010年3月、79-103頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/16825>
11. 岡崎晴輝「選挙制度とデモクラシー」、齋藤純一／田村哲樹編著『アクセス デモクラシー論』所収、日本経済評論社、2012年1月、203-224頁。
12. 岡崎晴輝「選挙」、古賀敬太編『政治概念の歴史的展開』第6巻所収、晃洋書房、2013年4月、189-208頁。
13. 岡崎晴輝「現実政治と政治理論」、井上彰／田村哲樹編『政治理論とは何か』所収、風行社、2014年10月、99-125頁。
14. 岡崎晴輝／鎌田厚志「エスペラント語の政治理論」、九州大学政治研究会『政治研究』第63号、2016年3月、1-32頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/1832047>

15. 岡崎晴輝「サルトリー再考」、日本政治学会編『年報政治学 2016-II 政党研究のフロンティア』所収、木鐸社、2016年12月、56-77頁。  
[doi.org/10.7218/nenpouseijigaku.67.2\\_56](https://doi.org/10.7218/nenpouseijigaku.67.2_56)  
⇒ 一部を岡崎晴輝『新しい政治改革へ——国会を市民の手に取り戻す』に再録。
16. OKAZAKI Seiki, “In Defense of Proportional Representation with a Limited Majority Bonus,” *Hosei Kenkyu*, Vol. 85, No. 3-4, March 2019, pp. F1(1516)-F19(1498).  
<http://hdl.handle.net/2324/2231036>  
⇒ 和訳を岡崎晴輝『新しい政治改革へ——国会を市民の手に取り戻す』に再録。
17. 岡崎晴輝「政権選択論の勝利——「政治改革」の再解釈」、九州大学政治研究会『政治研究』第66号、2019年3月、33-54頁。[日本選挙学会報告「選挙制度改革の政治思想——第1次細川・河野会談を中心に」の加除修正版]  
<http://hdl.handle.net/2324/2230966>  
⇒ 岡崎晴輝『新しい政治改革へ——国会を市民の手に取り戻す』に再録。
18. 岡崎晴輝「選挙制と抽選制」、『憲法研究』第5号、2019年11月、87-96頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/2557147>  
⇒ 岡崎晴輝「選挙制・任命制・抽選制」に再録。
19. OKAZAKI Seiki, “The Second Defense of Proportional Representation with a Limited Majority Bonus,” *Seiji Kenkyu*, No. 68, March 2021, pp. F1(130)-F19(112).  
<http://hdl.handle.net/2324/4377858>  
⇒ 和訳を岡崎晴輝『新しい政治改革へ——国会を市民の手に取り戻す』に再録。
20. 岡崎晴輝「任命制と抽選制」、『法と哲学』第7号、2021年6月、51-76頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/4794465>  
⇒ 後半を岡崎晴輝「選挙制・任命制・抽選制」に再録。
21. OKAZAKI Seiki, “An Institutional Design for Proportional Representation with a Limited Majority Bonus,” *Seiji Kenkyu*, No. 69, March 2022, pp. F1(124)-F27(98).  
<http://hdl.handle.net/2324/4774189>
22. 岡崎晴輝「選挙制・任命制・抽選制」、瀧川裕英編著『くじ引きしませんか？——デモクラシーからサバイバルまで』所収、信山社（信山社新書）、2022年6月、61-108頁。  
⇒ 岡崎晴輝『新しい政治改革へ——国会を市民の手に取り戻す』に再録。
23. 岡崎晴輝「多数派限定優遇式比例代表制の合憲性」、九州大学政治研究会『政治研究』第70号、2023年3月、1-30頁。  
<https://hdl.handle.net/2324/6777114>  
⇒ 岡崎晴輝『新しい政治改革へ——国会を市民の手に取り戻す』に再録。
24. 岡崎晴輝「市民の政治技術論のために」、日本政治学会編『年報政治学 2023-II 政治リテラシー』所収、筑摩書房、2023年12月、15-37頁。

## その他の出版物

1. シャンタル・ムフ「民主政治の現在」岡崎晴輝訳、『思想』第 867 号、1996 年 9 月、59-73 頁。
2. ハリー・ハルトゥーニアン、酒井直樹「日本研究と文化研究」岡崎晴輝訳、『思想』第 877 号、1997 年 7 月、4-53 頁。
3. メルヴィン・リクター「モンテスキューと市民社会の概念」岡崎晴輝訳、『思想』第 889 号、1998 年 7 月、106-117 頁。
4. 岡崎晴輝「『自由からの逃走』」、「フロム」、『政治学事典』所収（弘文堂、2000 年）、468-469 頁、967-968 頁。
5. 岡崎晴輝「書評 施光恒『リベラリズムの再生——可謬主義による政治理論』」、政治思想学会『政治思想研究』第 5 号、2005 年 5 月、205 頁。  
[doi.org/10.11326/jjpt2000.5.0\\_205](https://doi.org/10.11326/jjpt2000.5.0_205)
6. 岡崎晴輝「自著を語る キムリッカ『新版 現代政治理論』」、九州大学大学院比較社会文化学府『Crossover』第 19 号、2006 年 1 月、4-5 頁。
7. 岡崎晴輝「新入生に薦める二冊」、『radix』No. 44、2006 年 4 月、26-27 頁。
8. マルセル・ヴィッセンバーグ「ジョン・ロールズ——平等主義とエリート主義の狭間のリベラリズム」篠原新／岡崎晴輝訳、九州大学政治研究会『政治研究』第 54 号、2007 年 3 月、23-42 頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/16446>
9. 岡崎晴輝「評論 政治理論の方法について」、政治思想学会『政治思想学会会報』第 26 号、2008 年 7 月、3-8 頁。  
<https://hdl.handle.net/2324/7151784>
10. 岡崎晴輝「書評論文 政権交代の「曲解」?」、『レヴァイアサン』47 号、2010 年 10 月、170-176 頁。
11. 九州大学法学部岡崎ゼミ『注釈「日本改造計画」』（岡崎晴輝研究室、2011 年 2 月）。  
<http://hdl.handle.net/2324/1001447924>
12. 岡崎晴輝「『政治研究』第 60 号記念論集」、『政治研究』第 60 号、2013 年 3 月、10-12 頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/1440777>
13. 村上稔／土肥勲嗣／野口暢子／岡崎晴輝「座談 吉野川の畔で市民自治を語る」、『政治研究』第 62 号、2015 年 3 月、123-147 頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/1657817>
14. OKAZAKI Seiki, “Review Article: Se Teruhisa, *Anglicization Makes People Stupid: Neo-Liberal Linguistic Imperialism and the Fall of Japanese National Power*,” *Seiji-Kenkyu*, No. 64, March 2017, pp. 100-108.  
<http://hdl.handle.net/2324/1916265>
15. OKAZAKI Seiki, “Book Review: Diarmait Mac Giolla Chriost and Matteo Bonotti, *Brexit, Language Policy and Linguistic Diversity* (Palgrave Macmillan, 2018),” *Political Theory Forum*, 20<sup>th</sup> September 2018.  
<http://politicaltheory.sblo.jp/article/184466315.html>

16. OKAZAKI Seiki and Dimitri Vanoverbeke, “Essay: The Japanese Translation of Against Elections,” Political Theory Forum, 14<sup>th</sup> January 2020.  
<http://politicaltheory.sblo.jp/article/187015363.html>
17. 選挙市民審議会『選挙・政治制度改革に関する答申——市民を主体とした民主主義の確立に向けて』（公正・平等な選挙改革にとりくむプロジェクト（選挙市民審議会事務局）、2020年1月31日）、「3-3 抽選制議会の可能性」を執筆。  
<https://hdl.handle.net/2324/7232574>
18. 岡崎晴輝／松尾隆佑「書評 松尾隆佑著『ポスト政治の政治理論——ステークホルダー・デモクラシーを編む——』」、九州大学政治研究会『政治研究』第68号、2020年3月、101-117頁。  
<http://hdl.handle.net/2324/2740993>
19. OKAZAKI Seiki, “Summary: Okazaki: Appointment and Sortition,” Equality by Lot, 22<sup>nd</sup> June 2021.  
<https://equalitybylot.com/2021/06/22/okazaki-appointment-and-sortition/>
20. OKAZAKI Seiki, “Book Review: Steffen Ganghof (2021) *Beyond Presidentialism and Parliamentarism: Democratic Design and the Separation of Powers*, Oxford University Press,” Political Theory Forum, 26<sup>th</sup> February 2022.  
<http://politicaltheory.sblo.jp/article/189358862.html>
21. 岡崎晴輝「抽選制の政治思想史——Yves Sintomer, *The Government of Chance: Sortition and Democracy from Athens to the Present* (Cambridge University Press, 2023) を読む」、『政治思想学会会報』第56号、2023年7月、1-4頁。  
<https://hdl.handle.net/2324/7151785>
22. 岡崎晴輝（2025）「自著を語る 『新しい政治改革へ』の道案内」、『Crossover』50号、18-19頁。

## 口頭発表

1. 岡崎晴輝「『自由からの逃走』再考」、思想史の会、法政大学、1997年9月19日。
2. 岡崎晴輝「政治的フロム」、政治思想学会、於一橋大学、1998年5月23日。
3. 岡崎晴輝「政治学教育」再考—斎藤喜博のアクチュアリティ—、九州大学政治研究会、九州大学、2004年5月15日。
4. 岡崎晴輝「戦後民主主義の哲学—第一中間報告」、思想史研究会、九州大学、2004年9月25日。
5. 岡崎晴輝「『与えあいのデモクラシー』について」、六本松研究会、九州大学、2004年10月8日。
6. 岡崎晴輝「市民自治と自己決定の理念」について、九州大学政治研究会、九州大学、2005年4月16日。
7. 岡崎晴輝「市民自治と市民社会=政府の概念」、九州大学政治研究会、九州大学、2006年6月17日。
8. 岡崎晴輝「フロム『自由からの逃走』を読む」、九州大学公開講座「名著から探るグローバル化時代の市民像」、九州大学、2006年11月4日。
9. 岡崎晴輝「安倍晋三の政治哲学—東アジア関係を中心に」、第1回九州大・蔚山大法政シンポジウム、蔚山大学、2006年12月8日。Reprinted in *Journal of Social Sciences* (University of Ulsan), Vol. 15, December 2007, pp. 199-216.
10. 岡崎晴輝「市民自治と「国家」の概念」について、九州大学政治研究会、九州大学、2007年4月21日。
11. 岡崎晴輝「2007年参院選の分析—延命装置の機能不全」、第2回九州大・蔚山大法政シンポジウム、九州大学、2007年9月14日。Reprinted in *Journal of Social Sciences* (University of Ulsan), Vol. 15, December 2007, pp. 299-314.
12. 岡崎晴輝「2007年参院選の分析—自公体制の機能不全」、第3回九州大学・亜洲大学共同学術会議、九州大学、2007年10月19日。
13. 岡崎晴輝「市民活動の現在」、九州大学政治哲学リサーチコア主催・九州大学政治研究会共催シンポジウム「市民活動を考える」、九州大学、2007年11月7日。
14. 岡崎晴輝「2007年参院選の分析—自公体制の機能不全」、第1回九州大学法学部—大韓政治学会学術シンポジウム、九州大学、2007年11月23日。
15. 岡崎晴輝「政治理論の方法について」、九州大学政治研究会、九州大学、2008年5月17日。
16. 岡崎晴輝「希望は戦争?—「格差社会」の政治意識」、第3回九州大・蔚山大法政シンポジウム、蔚山大学、2008年9月19日。Reprinted in *Journal of Social Sciences* (University of Ulsan), Vol. 16, No. 1-2, December 2008, pp. 147-161.
17. 岡崎晴輝「市民自治と代表制の構想」について、九州大学政治研究会、九州大学、2009年4月18日。
18. 岡崎晴輝「政治とカネ—福岡市政の場合」、九州大学政治研究会、九州大学、2009年9月19日。

19. 岡崎晴輝「2009年総選挙と「二大政党制」の行方」、第5回九州大学・亜洲大学共同学会議、九州大学、2010年2月22日。
20. 岡崎晴輝「現代日本政治と討議デモクラシー」、第6回九州大学・亜洲大学共同学会議、亜洲大学、2010年11月4日。
21. 岡崎晴輝「選挙制度の政治理論」、九州大学政治学研究会、於九州大学、2010年12月18日。
22. 岡崎晴輝「選挙制度改革の政治思想——第1次細川・河野会談を中心に」、日本選挙学会、於筑波大学、2012年5月19日。
23. 岡崎晴輝「「選挙」概念の歴史的展開」、九州大学政治学研究会、九州大学、2012年11月17日。
24. 岡崎晴輝「選挙制度論の現在」、地域コミュニティフォーラム（九州ブロック）、都久志会館（福岡市）、2013年10月29日。
25. 岡崎晴輝「Dialektika Defendo de Esperanto（エスペラントの弁証法的擁護）」、九州大学政治学研究会、九州大学、2014年5月17日。
26. OKAZAKI Seiki, “The Art of Reading: Special Seminar for International Students,” at Kyushu University, 7th January 2015.
27. 松尾／岡崎晴輝「裁判員経験者と語る」、九州大学法政学会ロー＆プラクティス講演会、九州大学、2015年12月9日。
28. 岡崎晴輝「Speciala Seminario pri Esperanto（エスペラントに関する特別演習）」、九州大学、2015年12月18日。
29. 岡崎晴輝／鎌田厚志「「エスペラント語の政治理論」について」、九州大学政治研究会、九州大学、2016年5月21日。
30. 岡崎晴輝「市民の政治参加——主権者教育と若者の政治参加について考える」、平成28年度福岡県高等学校公民科研究会総会・研修会、アクロス福岡（福岡市）、2016年6月10日。
31. 岡崎晴輝「英語時代のエスペラント」、第64回関西エスペラント大会、ビッグ・アイ（堺市）、2016年6月18日。
32. 岡崎晴輝「サルトーリ再考」、九州大学政治研究会、九州大学、2016年7月16日。
33. 岡崎晴輝「現代日本における国家と市民」、ルーヴェン・カトリック大学、2016年12月14日。
34. OKAZAKI Seiki, “Observational Participation in the *Saiban-in* System,” at Katholieke Universiteit Leuven, 15th December 2016.
35. 岡崎晴輝「市民の政治学をめざして——中間総括」、薩摩講座、ルーヴェン・カトリック大学、2017年2月22日。
36. 岡崎晴輝「グローバル化とは何か——ルーヴェン遊学を振り返って」、九州大学政治研究会、九州大学、2017年5月20日。
37. 岡崎晴輝「抽選制の可能性——裁判員裁判・市民討議会・抽選制議会」、北九州市明るい選挙推進協議会・北九州市選挙管理委員会主催「平成29年度まちの政治をみつめよう学級リーダー研修会」、北九州市立男女共同参画センタームーブ（福岡県北九州市）、2017年12月13日。

38. 岡崎晴輝「多数派優遇の擁護」、九州大学政治研究会、九州大学、2018年6月16日。
39. 岡崎晴輝「『選挙・政治制度改革に関する答申』の検討—衆議院・参議院の選挙制度改革案を中心に」、選挙市民審議会、衆議院議員会館（スカイプ参加）、2018年10月23日。  
<http://politicaltheory.sblo.jp/article/184708041.html>
40. 岡崎晴輝「政権選択論の勝利—「政治改革」の再解釈について」、九州大学政治研究会、九州大学、2019年4月20日。
41. 岡崎晴輝「抽選制議会の政治理論」、九州大学政治研究会、九州大学、2019年5月18日。
42. 岡崎晴輝「書評 松尾隆佑『ポスト政治の政治理論—ステークホルダー・デモクラシーを編む』」、九州大学政治研究会、九州大学、2019年12月21日。
43. 公正・平等な選挙改革にとりくむプロジェクト主催「選挙市民審議会答申発行記念 自由で楽しい選挙をめざして」、東京ボランティア・市民活動センター（東京都千代田区）、2020年2月21日。
44. 岡崎晴輝「比例代表制は民意を反映するのか—選挙制度研究のフロンティア」、公正・平等な選挙改革にとりくむプロジェクト、西南コミュニティセンター（福岡市）、2020年9月24日。
45. 「政治参加研究の新動向」討論者、日本政治学会（オンライン）、2020年9月26日。
46. 「ロトクラシーの可能性：理論と実証の両面から」司会者、日本政治学会（オンライン）、2020年9月27日。
47. 岡崎晴輝「任命制と抽選制」、九州大学政治研究会、九州大学、2020年11月22日。
48. 岡崎晴輝「抽選制市民院の構想」、第6回日本ミニ・パブリックス研究フォーラム（オンライン）、2020年12月5日。  
<https://jrfinipublics.wixsite.com/mysite/blank-2>
49. 岡崎晴輝「”The Second Defense of Proportional Representation with a Limited Majority Bonus”について」、九州大学政治研究会、九州大学、2021年4月17日。  
<http://politicaltheory.sblo.jp/article/188590522.html>
50. 「とりプロ オンライン座談会6」討論者、とりプロ（オンライン）、2021年7月24日。
51. 岡崎晴輝「国会議員の選出方法について」、東北大学政治学研究会（オンライン）、2021年9月6日。
52. 「代表制の政治理論」討論者、日本政治学会（オンライン）、2021年9月25日。
53. 岡崎晴輝「多数派限定優遇の比例代表制—制度設計」、九州大学政治研究会（オンライン）、2021年10月16日。
54. 岡崎晴輝「”An Institutional Design for Proportional Representation with a Limited Majority Bonus”について」、九州大学政治研究会（オンライン）、2022年4月16日。  
<http://politicaltheory.sblo.jp/article/189474309.html>
55. 岡崎晴輝「多数派限定優遇の合憲性」、九州大学政治研究会（オンライン）、2022年7月16日。
56. 岡崎晴輝「民主主義のイノベーション」、福岡県司法書士会（オンライン）、2022年11月9日。

57. 岡崎晴輝「技術学としての政治学」、九州大学政治研究会（オンライン）、2023年5月20日。
58. 岡崎晴輝「くじ引きと民主主義」、茨城キリスト教学園高等学校社会科研究同好会（オンライン）、2023年7月19日。
59. 岡崎晴輝「くじ引きによる「市民院」とは?」、日本版気候若者会議 2023 Day 1（オンライン）、2023年8月9日。
60. 岡崎晴輝「主権者教育の高大接続」、茨城県高教研公民部令和5年度主権者教育研究委員会、茨城キリスト教学園高等学校、2023年11月9日。
61. 岡崎晴輝「くじ引きと民主主義」、武蔵野市寄付講座「民主主義について考えるための14講」、成蹊大学、2023年12月21日。
62. 岡崎晴輝「立憲民主党への提言」、ふくおか都市環境研究会、2024年8月26日。  
<https://researchmap.jp/aktiv/presentations/47518538>
63. 岡崎晴輝「民主主義の思想的基礎」、九州大学政治研究会（オンライン）、2024年10月19日。
64. 岡崎晴輝「くじ引き民主主義の可能性——国会を市民の手に取り戻す」、広太郎塾（オンライン）、2024年10月20日。
65. 岡崎晴輝「『新しい政治改革へ』について」、政治と理論研究会（オンライン）、2025年2月15日。
66. 岡崎晴輝「藪野祐三名誉教授の書評に応答する」、九州大学政治研究会（ハイブリッド）、2025年4月19日。  
<https://researchmap.jp/aktiv/presentations/49902323>
67. 岡崎晴輝「立憲民主党の「政治改革」構想は十分か」、政党のあり方を考える研究会、2025年4月23日。  
<https://researchmap.jp/aktiv/presentations/49953752>

## マスメディア

1. 岡崎晴輝、迂回献金についてのコメント、『西日本新聞』2004年10月21日朝刊。
2. 岡崎晴輝、2005年衆院選についての解説、KBCラジオ、2005年8月31日朝、9月6日朝、9日朝、11日夜、12日朝。
3. 岡崎晴輝、第三次小泉改造内閣についての解説、KBCラジオ、2005年11月1日朝。
4. 岡崎晴輝、自民党総裁選についての解説、KBCラジオ、2006年9月21日朝。
5. 岡崎晴輝、2007年参院選についての解説、KBCラジオ、2007年7月12日朝；27日朝；29日夜；30日朝。
6. 岡崎晴輝、福田内閣発足についてのコメント、『朝日新聞』2007年9月26日朝刊。
7. 岡崎晴輝、インターネット選挙運動についてのコメント、『朝日新聞』2013年7月20日夕刊。
8. 岡崎晴輝「参院選 なぜ盛り上がりせず?——岡崎晴輝・九大教授（政治理論）に聞く」、『朝日新聞』2013年7月31日朝刊。

9. 岡崎晴輝、平成の民主主義についてのコメント、『西日本新聞』2019年5月2日朝刊。
10. 岡崎晴輝、選挙制と抽選制についてのコメント、『朝日新聞』2019年7月17日朝刊。
11. 岡崎晴輝、抽選制議員についてのコメント、『朝日新聞』2020年1月8日朝刊。
12. 岡崎晴輝、案分票についてのコメント、『西日本新聞』2021年12月3日朝刊。
13. 岡崎晴輝、くじ引き民主主義についてのコメント、『熊本日日新聞』2022年4月17日朝刊。
14. 岡崎晴輝、塩倉裕（聞き手）「（交論）民主主義の現在地 東島雅昌さん、岡崎晴輝さん」、『朝日新聞』2022年6月25日朝刊。
15. 岡崎晴輝、塩倉裕（聞き手）「参院議員はくじ引きで 「多様性ある国会への切り札」 政治学者の提案」、朝日新聞デジタル、2022年7月1日（金）12:00。
16. 岡崎晴輝、松村大行（聞き手）「くじ引きじゃだめなの？ 抽選制を提唱 岡崎晴輝教授」、『朝日中高生新聞』2024年10月13日（日）。

#### 備考

1. 岡崎晴輝「共生とコミュニティの現在」、出版中止（2015年6月25日、出版社と編者に確認。→ 编者からの電子メール@著作集フォルダ）。

#### 関連ウェブサイト

|             |   |
|-------------|---|
| 岡崎晴輝研究室     | <a href="http://aktiv.sakura.ne.jp/">http://aktiv.sakura.ne.jp/</a>   |
| Researchmap | <a href="https://researchmap.jp/aktiv">https://researchmap.jp/aktiv</a>   |
| 九州大学研究者情報   | <a href="http://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/search/details/K002421/">http://hyoka.ofc.kyushu-u.ac.jp/search/details/K002421/</a> |
| Bluesky     | <a href="https://bsky.app/profile/okazakiseiki.bsky.social">https://bsky.app/profile/okazakiseiki.bsky.social</a>             |

#### 所属学会

|                         |                                   |
|-------------------------|-----------------------------------|
| 1994年05月28日～            | 政治思想学会                            |
| 2000年10月21日～2012年06月09日 | 社会思想史学会                           |
| 2002年04月01日～2017年度      | 日本公民教育学会                          |
| 2002年05月07日～2017年度      | 大学教育学会                            |
| 2004年10月02日～            | 日本政治学会                            |
| 2009年06月30日～            | 日本比較政治学会                          |
| 2012年03月10日～            | 日本選挙学会                            |
| 2014年05月20日～            | 日本エスプラント協会                        |
| 不明～                     | International Erich Fromm Society |

## 委員

|                   |                                       |
|-------------------|---------------------------------------|
| 2009年04月～2010年03月 | 日本政治学会選挙管理委員会委員                       |
| 2010年10月～2011年10月 | 日本政治学会企画委員会委員                         |
| 2014年10月～2016年12月 | 日本政治学会年報編集委員会委員（2016年II号）             |
| 2018年04月～         | 九州大学政治研究会代表                           |
| 2020年05月～         | 政治思想学会理事                              |
| 2020年05月～2021年05月 | 政治思想学会研究企画委員（開催校責任者）                  |
| 2020年09月～         | いのち支える自殺対策推進センター理事                    |
| 2020年12月～2023年12月 | 日本政治学会年報編集委員会委員（2023年II号）             |
| 2023年05月～         | 政治思想学会『政治思想研究』編集委員会委員<br>(2025年度：副主任) |